

はなぐみ(0歳児)

I 基本的事項		評価者1	評価者2
1 養護		B	A
① 一人ひとりの生活リズムが整うように配慮されている。		一番小さい子が泣いていることが多かった。(お腹が空いていたのかな〜と)	午前寝する子もいて、一人一人の生活リズムに配慮している様子が見られた。
② 保育者は、ふれあい、言葉掛けを通して、心地よさや安心感が得られるように配慮している。		A	A
		子どもたちとゆったりと関わっていたので子どもたちの笑顔がたくさん見られた。	静かで落ち着いた環境の中で安心して過ごせているのだと感じた。
2 教育・保育		A	B
健やかにのびのび育つ	① 清潔になることの心地よさを感じている。		遊びがダイナミックに発展し、とても良かったと思いますが、せっかくシャワーをして汚れも落として着替えもしたのに、お部屋の絵の具の掃除が追いついていなかったの、もう少し早めにお片付けができるとよかったですのかな?と思いました。
	② 特定の保育者との関わりにより信頼関係が生まれている。	A	A
身近な人と気持ちを通じ合う			どのお子さんと先生が特定のかかわりしているかという面が短い見学時間でははっきりとわからなかったのですが、子どもたちが安心して遊ぶ姿や、知らない人が来ても不安がる様子が見られなかったので、日々の先生たちとの信頼関係があつてのことだと思いました。
	③ 安心して生活し、保育者や身近な環境に触れ、感覚の働きが豊かになっている	A	A
	④ 語りかけに対し、声を出したり、振り向いたりして応えようとしている。	A	A
身近なものと関り感性が育つ	⑤ 保育者と一緒に歌やリズムに合わせて身体を動かして楽しんでいる。	C	A
			保育者が手遊びをして、相手のお子さんも楽しそうにしている様子が見られました。
【評価者1】 乳児クラスで絵の具でダイナミックに遊び子どもたちの生き生きとした姿が見られてよかった。絵の具のついた手をなめているのが気になりましたが…。クラスも落ち着いていて、人見知りする子もなく、ゆっくり見学することができました。見学させていただきありがとうございました。			
【評価者2】 子どもたちののびのびと遊ぶ姿が見られ、保育室であれだけ絵の具を使用しダイナミックに遊べるのは本当にすごいなと思いました。また、テーブルに上がってしまう子たちに対し「おられる?およろね」と何に対しても肯定的な声掛けや保育者同士の会話を極力控えるなど、基本的なことでありながら自分たちもできているだろうか?と日々の保育について考えさせられました。自由保育が素晴らしいことだとわかっていても、まだまだ浸透しきれていないと思うし、従来の保育観もあって、部会協議では様々な意見もありましたが、批判するのは簡単ですが、先生たちの日々の努力があつてこそ今の保育ができていますのだと思います。私たちの園も物理的に難しい面もたくさんありますが、1番は子ども達に目を向けて努力していきたいと、今回参加させていただき、改めて思いました。			

にじぐみ(1歳児) 評価者評価集計表

I 基本的事項		評価者 1	評価者 2
1 養護		A	A
① 生理的欲求を満ちし、生活リズムが形成されるように援助している。		食事中眠くなった子に対して、個別で対応するなど生理的欲求を満ちさせていた。	
② こどもの思いに共感し、ふれあい、語り掛けることにより、安心して自分の気持ちを表すことができるようにしている。		A	A
		保育者の積極的な声掛けというより、子どもの姿に対して共感できるような声掛けが見られた。	
2 教育・保育		A	A
健康	① 身の回りの簡単なことを自分でしようとする気持ちが芽生えている。		手洗いや食事など、自力行おうとしていた。
	② 友だちや保育者との関わりを楽しむ様子が見られる。	A	A
人間関係		それぞれの保育者のところで絵本を見たり踊りを踊ったり楽しむ姿が見られた。	
環境	③ 身の回りの様々なものに触れ、興味や好奇心を持つ様子が見られる。	A	A
		各々が興味のおもむくまま過ごしており、それが園の特色として表れてよかった。	身近のあるダンボール等を使用し、子どもたちが親しみを持てるように楽しんで遊べる環境だと思いました。
言語	④ 簡単な言葉や指さし、しぐさで思いを表したり気持ちを伝えたりしようとする様子が見られる。	C	A
表現	⑤ 保育者と一緒に歌ったり、手あそびした、リズムに合わせて身体を動かしたりして楽しむ様子が見られる。	A	A
			先生方が遊びの中で、常に歌を歌いながらボールを転がすなど遊びを促しており、子どもたちも楽しんでいる姿が見られました。

もりぐみ(2歳児) 評価者評価集計表

I 基本的事項		評価者 1	評価者 2
1 養護		A	A
① 安全で快適な生活環境の中で、身の回りのことを自分で行おうとする様子が見られる。		清潔感のある空間の中、活動は見守ることを大切にしつつ、子どもたちの成長を穏やかな気持ちで保育者は関わっている姿があったので、子ども自身、自分で行おうとする姿勢が感じられた。	自分たちで状況判断できるような保育をしている中で、子どもたちも自分で気づきできていると思いました。
② 様々な自己主張を受け止め、一人ひとりの気持ちに共感し、自我の育ちを援助しようとする様子が見られる。		A	A
		子どもの話したい、伝えたい気持ちをくみ取り、しっかりとこどもが話した後で保育者が話をしていました。	
2 教育・保育		A	A
健康	① 身の回りのことを援助してもらいながら、自分でやろうとする様子が見られる。		食事の前に、子どもが進んで手洗いをする様子を保育者が見守っている姿が見られた。
	② 身近な大人や友達に関心を持ち、自ら関わろうとする様子が見られる。	A	A
人間関係		外での活動を見ていると、お気に入りのダンパーなどの車を見せてくれ、使い方を教えてくれる姿があり、友達同士でも日々の遊びや経験を生かして友だちと遊びを楽しんでいました。	
環境	③ 自然物を見たり、触れたりして遊ぶ様子が見られる。	A	A
		身近な環境で保育者に色水を作ってもらおうと色を言いながら見せてくれる姿がありました。	
言語	④ 自分のしたいこと、してほしいことを言葉で表そうとする様子が見られる。	A	A
表現	⑤ リズム遊びや運動遊びなどを通して、身体表現を楽しむ様子が見られる。	C	C
			こども同士で外の滑り台の上に立ち、「ここはダメ」と言い、伝えあいながら遊んでいる様子を見ることができました。